



rally & racing
AG.M.S.C
HOKKAIDO



JAF公認国内競技
2018年JAF全日本ラリー選手権 第5戦



特別規則書

2018年6月7日(木)～10日(日)

主催 : 上州オートクラブ
AG.メンバーズスポーツクラブ北海道
チームアルパイン群馬
運営 : モントレー2018 大会組織委員会
: NPO法人 M.O.S.C.O.

公式WEBサイト <http://www.rally-montre.com>

目 次

プログラム	2
競技会の名称	3
競技の格式	3
競技種目	3
開催日程及び開催場所	3
競技会本部(HQ)	3
コース概要	3
オーガナイザー	3
組織	4
参加申込受付期間	5
参加申込及び問合せ先	5
保険	6
参加台数及び受理	6
クルーの安全装備	7
騒音規制	7
公式車両検査	7
タイヤ	8
レッキの実施方法	8
参加確認	8
シェイクダウン	9
セレモニアルスタート	9
セレモニアルフィニッシュ	9
タイムコントロール	9
スペシャルステージ	9
整備作業	9
賞典	9
リスタート	10
損害の補償	10
オフィシャルの識別	10
付則1 アイテナリー	11-12
付則2 レッキスケジュール	13
付則3 CRO(コンペティターリレーションオフィサー)	13
付則4 HQ・サービスレイアウト	14
付則5 スタートシグナルシーケンス及び手順	15
付則6 ゼッケン及び広告	16
付則7 スーパースペシャルステージ	17
付則8 フレキシサービス	17
付則9 シェイクダウン	18

公 示

2018 年 JAF 全日本ラリー選手権第5戦「モンレー2018」は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとに国際自動車連盟（FIA）の国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその付則、2018 年日本ラリー選手権規定、2018 年全日本ラリー選手権統一規則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。

1 プログラム

日 時	アイテム	場 所
5月 8日(火) 9:00～	参加申込受付開始	WEBサイト/MONTRE 2018大会事務局
5月25日(金) 21:00	参加申込受付終了	WEBサイト/MONTRE 2018大会事務局
6月 1日(金) 21:00	エントリーリスト発表	公 式 W E B サ イ ト
6月 7日(木) 14:00	ラリーヘッドクォーター(HQ)開設	パルコールつま恋リゾートホテル3F
14:30～20:00	レッキ受付1 及び ロードブック、 ラリープレート等配布	ラ リ ー H Q
20:30	ラリーHQクローズ	パルコールつま恋リゾートホテル3F
6月 8日(金) 5:30	ラリーHQオープン	パルコールつま恋リゾートホテル3F
5:30～ 7:00	レッキ受付2 及び ロードブック、 ラリープレート等配布	ラ リ ー H Q
6:00～12:00	メディア受付1	パルコールつま恋リゾートホテル 3Fモンクール
6:00～ 7:30	レッキ用レンタカー引取り	トヨタレンタカー長野原草津駅前店
6:30～14:30	レッキ開始 ～ 終了	各 ス テ ー ジ
9:00～11:00	サービス受付	ラ リ ー H Q
9:00～15:00	書類検査	↑
13:00～16:00	公式車両検査	パルコールつま恋リゾート公式車検場
13:00～15:30	参加確認	ラ リ ー H Q
13:00～14:30	メディア受付2	パルコールつま恋リゾートホテル 3Fモンクール
15:45～	第1回審査委員会	ラリーHQ内 審査委員会室
16:15～16:45	メディアブリーフィング	パルコールつま恋リゾートホテル 3Fモンクール
16:45～17:15	開会式・ドライバーズブリーフィング	↑
16:45	スターティングリスト発表	ラ リ ー H Q 公 式 掲 示 板
17:30～19:30	シェイクダウン	S a m m y S S S リ バ ー ス
21:00	ラリーHQクローズ	パルコールつま恋リゾートホテル3F
6月 9日(土) 7:00	ラリーHQオープン	パルコールつま恋リゾートホテル3F
8:00～	LEG1 ラリースタート(セレモニアル)	パルコールつま恋リゾートラリーパーク
19:27(予定)～	LEG1 フィニッシュ(パルクフェルメ)	パルコールつま恋リゾートパルクフェルメ
20:30	リスタート(再出走)申請受付締切	ラ リ ー H Q
20:30(予定)	LEG1 順位結果発表	ラ リ ー H Q 公 式 掲 示 板
20:30(予定)	LEG2 スターティングリスト発表	↑
21:00	ラリーHQクローズ	パルコールつま恋リゾートホテル3F
6月10日(日) 7:00	ラリーHQオープン	パルコールつま恋リゾートホテル3F
8:00～	LEG2 ラリースタート	パルコールつま恋リゾートパルクフェルメ
15:49(予定)～	セレモニアルフィニッシュ	パルコールつま恋リゾートラリーパーク
15:49(予定)～	最終車両検査	パルコールつま恋リゾート再車検エリア
16:30(予定)	暫定結果発表	H Q 公 式 掲 示 板
17:00(予定)	正式結果発表	H Q 公 式 掲 示 板
19:00	HQ閉鎖	パルコールつま恋リゾートホテル3F

2 競技会の名称

2018年JAF全日本ラリー選手権 第5戦「MONTRE 2018」

3 競技の格式

JAF公認 国内競技 JAF公認番号 2018-0008号

4 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

5 開催日程および開催場所

日 程 : 2018年6月7日(木)～6月10日(日) の4日間
 場 所 : 群馬県吾妻郡嬬恋村周辺および長野県須坂市周辺
 ラリースタート : 群馬県吾妻郡嬬恋村干俣バラギ高原 パルコールつま恋リゾート
 ラリーフィニッシュ : 群馬県吾妻郡嬬恋村干俣バラギ高原 パルコールつま恋リゾート

6 競技会本部(HQ)

所在地 : 群馬県吾妻郡嬬恋村干俣バラギ高原2401
 パルコールつま恋リゾートホテル 3F モンクール
<http://breezbay-group.com/palcall/index.html>
 電話番号 : 0279-96-1166 (パルコールつま恋リゾートホテル代表番号)
 0279-82-5448 (ラリーHQ専用)
 0279-82-5449 (ラリーベース専用)
 開設日時 : 2018年6月 7日(木)14:00
 閉設日時 : 2018年6月10日(日)19:00

7 コース概要

スペシャルステージ : 未舗装(グラベル等)
 総走行距離 : 461.954km
 スペシャルステージの総距離 : 88.791km
 スペシャルステージの数 : 17
 セクションの数 : 5
 レグの数 : 2

8 オーガナイザー

オーガナイザー名称 : 上州オートクラブ (JAF加盟クラブ10003 略称:JAC)
 代表者 : 小関 高幸
 所在地 : 群馬県太田市上小林町128-2
 TEL : 0276-25-0114 FAX : 0276-25-6996
 E-mail : info@kit-service.jp <http://www.n-mosco.com/jac/index.html>
 オーガナイザー名称 : AG.メンバーズスポーツクラブ北海道 (JAF公認クラブ01001 略称:AG.MSC北海道)
 代表者 : 田畑 邦博
 所在地 : 北海道札幌市白石区南郷通19丁目南4-9 邦明ビル
 TEL : 011-864-2003 FAX : 011-864-1182
 E-mail : info@homei-gr.com <http://www.rally-hokkaido.com>
 オーガナイザー名称 : チームアルパイン群馬 (JAF加盟クラブ10030 略称TAG)
 代表者 : 角田 大輔
 所在地 : 群馬県前橋市荒牧町1-36-12

9 組織

9.1大会役員

大会名誉会長	大澤 正明 (群馬県知事)
	小此木八郎 (衆議院議員 国家公安委員長)
	古屋 圭司 (衆議院議員)
	小 淵 優 子 (衆議院議員)
	笹 川 博 義 (衆議院議員)
	井 野 俊 郎 (衆議院議員)
	中 曾 根 弘 文 (参議院議員)
	山 本 一 太 (参議院議員)
	南 波 和 憲 (群馬県議会議員)
	萩 原 渉 (群馬県議会議員)
	滝 沢 淑 明 (嬬恋村議会議員)
大会会長	熊 川 栄 (嬬恋村長・嬬恋村モータースポーツ推進機構会長)
大会顧問	篠塚建次郎 (ラリードライバー・嬬恋村モータースポーツ推進機構顧問)
	平 林 武 (松本カースポーツクラブ代表)
	渡 辺 栄 志 (嬬恋村商工会長)
	佐々木和夫 (嬬恋村観光協会会長)
	干 川 満 (バラギ高原観光協会会長)
	岡村 径朗 (浅間高原観光協会会長)
	日 比 野 昭 (鹿沢温泉観光協会会長)
	塚本 亨 (万座温泉観光協会会長)

9.2大会組織委員会

大会組織委員長	高桑 春雄 (NPO法人 MOSCO代表理事)
大会副組織委員長	楨田 龍史 (AG.メンバーズスポーツクラブ北海道)
大会組織委員	小関 高幸 (上州オートクラブ会長) 鈴木 博 (NPO法人 M.O.S.C.O.)
	山口 昌也 (NPO法人 M.O.S.C.O.) 並木 衛 (NPOぐんまラリーネットワーク会長)

9.3審査委員会

全日本担当審査委員長	竹道 雄康 JAF派遣
全日本担当審査委員	上村 賢司 JAF派遣
全日本担当審査委員	小口 貴久 オーガナイザー任命
JAFオブザーバー	田畑 邦博 JAF派遣
JAFオブザーバー	七田 定明 JAF派遣

9.4競技役員

競技長	安東 貞敏 (RTK)	
副競技長	楨田 龍史 (AG.MSC北海道)	後藤 茂行 (MSCC)
コース委員長	鈴木 博 (JAC)	
副コース委員長	小林 昭夫 (JAC) 篠原 悦男 (IF)	高野 啓嗣 (NECOSTE)
計時委員長	黒崎 直樹 (PRESTIGE)	
副計時委員長	山口 昌也 (JAC)	
技術委員長	並木 衛 (NUTS)	
副技術委員長	織原 敏明 (RSCC)	
救急委員長	高橋 宏史 (JAC)	
事務局長	西井 敏則 (MSCC)	
副事務局長	堀口 幹城 (COSA) 川田 輝 (JSR担当)	
スペクテイターセーフティ担当	西窪 良行 (ASAMA)	
メディアオフィサー	河野 功 (CMSC札幌)	
リグループ・サービスパーク担当	杉村 卓哉 (GRN)	
医師団長	跡見 等 (外科医)	
大会医師	青木 光弘 (外科医) 紙谷 孝則 (外科医)	
看護士	丸山 恵利 (IF) 大竹 幸子	
救命士	田村 研 (RTK) 塩原 英俊 (RTK)	

9.5コンペティターリレーションオフィサー(CRO)

丸山 尚人 (MSCC)	小寺 俊策 (AG.MSC北海道)
--------------	-------------------

10 参加申込受付期間

受付開始 2018年5月 8日(火) 9:00

受付締切 2018年5月25日(金) 21:00まで

11 参加申込および問い合わせ先(大会事務局)

11.1大会事務局

名 称 : NPO法人 MOSCO モントレー大会事務局
住 所 : 〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1
Tel : 0277-20-4633
Fax : 0278-66-1000
E-Mail : entry@rally-montre.com

11.2 参加申込書類の送信は、NPO法人MOSCOが運営するエントリーシステム【モータースポーツエントリー】 <https://motorsportentry.net/>より行うこと。

もし、上記エントリーシステムが使用できない場合は、オーガナイザー所定の下記の書類に必要事項を記入し、申込期間中に大会事務局に電子メール、もしくはFAXにて送付すること。

(郵送での申し込みは受け付けない)

また、ドライバー/コ・ドライバーの顔写真、及び参加競技車両の画像データを下記要領に電子メールにて期間中に送付しなければならない。

①参加申込提出書類

- ・ エントリーフォーム (参加申込書 共通申込書の場合)
- ・ 車両申告フォーム (車両申告書 共通申込書の場合)
- ・ サービス申込フォーム (サービス登録申請書 共通申込書の場合)
- ・ エントリーブックレット / 支払い明細書 (レッキ申込、ラリー保険申込を含む)
- ・ プロモーション情報
- ・ 車検証の写し
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券の写し
- ・ 使用タイヤ登録フォーム (全日本選手権参加者 5月31日までに事前提出のこと)
- ・ 車載カメラ使用申請書(車載カメラを使用する場合)
- ・ 誓約書 (誓約書のみ現地の参加受付時提出のこと)

②画像データ

- ・ 添付画像ファイル形式及びサイズ:JPEG形式、1枚200Kbyte以上 3枚合計で1.5Mbyte以内
- ・ 本文に明記すべき項目
- ・ 参加者名/ドライバー氏名/ドライバー画像ファイル名/コ・ドライバー氏名/コ・ドライバー画像ファイル名/

11.3 参加料金

参加料金 全日本ラリー選手権参加料 **165,000円/台** (レッキ及びレッキ用レンタカー費用を含む)
早期参加申込特別料金 155,000円/台 (5月15日までに参加申込が完了する事)
※ 本料金には宿泊・食事代は含まれない
※ 宿泊は各自手配のこと。宿泊情報はラリーガイド、公式WEBサイトに記載する。

11.4 レッキ申込

レッキ申込については エントリーブックレット 兼 支払い明細書のレッキ項目の参加欄にチェックを付けて、参加申込と同時に申込むこと。

11.5 サービス申込

11.2の【モータースポーツエントリー】より申込むか、所定の申請用紙に必要事項を記入し、参加申込と同時に申込むこと。

尚、締切り後の申込については事務手数料として合計金額に2,000円を加算し振り込むこと。
サービスパークは登録車両(サービスカー登録証をウインドウに提示)以外の入場は不可とする。
登録車両はエントラント1台につきサービスカー2台まで登録可とし、他のチーム車両はサービスエリアに隣接するチーム車両駐車場に事前登録することにより駐車可能とする。

- 1台目のサービスカー登録費用 **30,000円**(5名までのサービス員登録費を含む)
- 2台目のサービスカー登録費用 **20,000円**(2名のサービス員追加登録費用を含む。)
- チーム移動車両駐車登録費用 **2,000円**(1台)

※サービス員のみ追加登録する場合は1名 **2,000円** を追加登録費用として支払うこと。

※本料金には宿泊費や食事代は含まれていない。

※宿泊は各自で手配すること。宿泊情報はラリーガイドやモンレーWEBサイトに掲載する。

11.6 テストラン申込

全日本ラリー選手権の参加者は6月7日(木)10:00~15:00に嬭恋村内で実施するテストランに参加できる。
希望するクルーはエントリーブックレット/オーダーフォームに必要事項を記入し、参加申請と同時に申込みこと。 **参加費用は1台 30,000円**とする。

11.7 シェイクダウン申込

6月8日(金)17:30~19:30(予定)Sammy SSSリバースで実施されるシェイクダウン(各クルー3回まで走行可能)への参加希望者はエントリーブックレット兼支払い明細書のシェイクダウン項目の参加欄にチェックを付けて参加申込と同時に申込みこと。 **参加費用は1台 10,000円**とする。

11.8 支払い方法

参加料、レッキ費用、サービス申込料の支払い方法は下記の口座へ振込みとする。

振込先	銀行名	群馬銀行
	支店名	沼田支店(ヌマタシテン)
	店番	210
	口座種目	普通預金
	口座番号	1482223
		トクヒ) モスコ
	口座名義	特定非営利活動法人 MOSCO

※振込み手数料は申込者の負担とし、申込期間内に振込みが確認された場合のみ正式申込とみなす。

※参加申込期日後の申請・登録内容の変更(追記も含む)には、1件につき2,000円の事務手数料を必要とする。

12 保険

2018年日本ラリー選手権規定17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険、対物保険、および搭乗者保険(またはJMRC共済制度等)に加入していること。対人2000万以上、対物200万以上、搭乗者保険1000万以上とすること。オープンクラス出場者も、同様とする。

尚、競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付する。

競技用自動車保険申込書に必要事項を記載し期限までに申込みこと。

13 参加台数および受理

13.1 競技会の総参加台数は90台までとする。なお、参加受理は選手権出場者を優先とする。

13.2 参加受理は6月1日またはそれ以前に「モンレー2018」の公式WEBサイトによって公告され、エントリーリストにより発表される。参加受理書の発行は行わない。

13.3 組織委員会は、国内競技規則4-19に従い、理由をしめすことなく参加を拒否する権限を有する。

この場合、事務手数料2,000円を差し引き参加料は返還される。

13.4 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

14 クルーの安全装備

- 14.1 2018年国内競技車両規則第4編 付則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則に従ったヘルメットおよびレーシングスーツを着用すること。また、グローブも着用すること(コ・ドライバーは任意)。
- 14.2 本競技会の全日本選手権に参加するクルーにおいては、頭部および頸部の保護装置(FHRシステム、HANS等)の装着を義務付ける。

15 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラー(消音器の触媒コンバーター以降)は車検(国土交通省が行う自動車検査登録制度)に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成22年4月以降に生産された車両については当該車両の純正品または 公益法人 日本自動車研究所(JARI) 株式会社JQR 財団法人 日本自動車輸送技術協会 の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

16 公式車両検査

- 16.1 全ての参加車両はオーガナイザーの指定した車両検査場 (パルコールつま恋リゾート公式車両検査エリア)において6月8日(金曜日)13:00~16:00の間に実施される車検を受けなければならない。

- 16.2 規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修正時間を与える場合がある。

- 16.3 上記16.2)において、与えられた修正時間内に修正し、再車検に合格した場合はスタートすることができる。

- 16.4 競技車両に搭載する物

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、2018年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第3条に定められている仕様の消火器。A3版の "OK" "SOS" カード(車内の取出ししやすい位置に置いておくこと)

- 16.5 セーフティトラッキングシステムの取り付け

本ラリーではセーフティトラッキングシステムを取り付ける場合がある。

その場合は、事前にコミュニケーションで内容およびレンタル費用等を知らせる。

- 16.6 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書を提出すること。

また、カメラの取り付けが車体の中側、外側を問わず公式車両検査までに取り付けられていなければならない。

公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付けされ、許可を受けていない場合の撮影は禁止する。

尚、このカメラで撮影された映像の著作権はオーガナイザーに帰属されているので、オーガナイザーに画像の提出を求められる事がある。

17 広告およびラリープレート

- 17.1 ウインド 屋根を含む車体への広告が許される。

- 17.2 任意広告

オーガナイザーの任意広告を受け入れる参加者は付則6に従って広告スペースを確保しなければならない。また、これに従わない場合は本規則11.3に従ったエントリー費を支払うこと。

- 17.3 アルコール及び煙草の広告

ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とする。

- 17.4 ラリープレート及びゼッケン

オーガナイザーは各クルーに対し、ラリープレートとゼッケンパネル一式を支給する。

これらは付則6に従って公式車両検査時までに車両に貼り付けなければならない。これに違反した場合は罰金54,000円を課す。

18 タイヤ

- 18.1 本競技会で使用できるタイヤ本数は12本(RPN車両およびAE車両は8本)までとし、日本国内で市販されているスノータイヤ(誰でも何処でも購入可能なタイヤで「M+S」、「M・S」、「M & S」の表示があるタイヤ)に限り使用可能とする。
- 18.2 本競技会で使用するタイヤを5月31日までに 使用タイヤ登録申請書 にて事前に登録申請する事とし、登録申請期間中の使用タイヤ登録変更は1回のみ変更可能とする。 5月31日以降の登録変更は一切認めない。
- 18.3 安全上必要と判断した場合、競技長の宣言により規定本数に追加して2本使用することが出来る。
本項にしたがってなされた競技長の宣言に対して抗議することは出来ない。
- 18.4 本競技会では、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングする。併せてスペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとする。なお、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員長の許可を得ることにより、新たにマーキングがされた他のタイヤに交換が許される。
- 18.5 タイヤマーキング時いかなる場合においても、スリップサインが出ていないこと。
- 18.6 リエゾン区間でのタイヤウォーム(蛇行走行等)の行為は一切禁止する。
前記のタイヤウォーム行為を行ったクルーは審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用される。

19 レッキの実施方法

- 19.1 6月8日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。
- 19.2 レッキスケジュールは付則2に記載する。
- 19.3 レッキは参加者全員、オーガナイザーが用意するレンタカーにて行う。詳細は付則2に記載する。
- 19.4 SS予定コースは、競技会開催日4ヶ月前から走行を禁止するが、スポーツランド信州は含まれない。
- 19.5 レッキの間、クルーは交通法規を厳守しなければならない。さらに、規則や公式通知で告知される。
オーガナイザーのすべての指示に従わなければならない。
- 19.6 上記19.3、19.4、19.5に違反した場合も競技会審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用されることがある。

20 参加確認

20.1 必要(提出)書類

- 1)ドライバー、コ・ドライバーの本ラリーに有効な競技ライセンス及び運転免許証
※ドライバー、コ・ドライバーは日本で運転するため有効な運転免許証が必要
- 2)エントラントライセンス(クルーと参加者名が異なる場合)
- 3)ASN発行の競技参加者証(海外ライセンス保持者)
- 4)車検証、自賠責保険証、ラリー競技に有効な保険証、誓約書
(事前に実施される書類検査が済んでいる場合は不要)
- 5)署名された誓約書の原本の提出。

20.2 参加確認日程

場所 : ラリーHQ事務局 (パルコールつま恋リゾートホテル 3F ラリーHQ)

日時 : 2018年6月8日(金)13:00~15:30

(後日コミュニケーションにより各参加者の時間が指定される場合がある)

21 ドライバーズブリーフィング

参加者及びクルーは6月8日(金)16:45~ パルコールつま恋リゾートホテル 3F モンクールで行う
開会式、ドライバーズブリーフィングに出席しなければならない。

22 シェイクダウン

- 22.1 日 時 2018年6月8日(金) 17:30(1号車スタート)～19:30(終了予定)
 22.2 場 所 Sammy SSSのリバース方向で実施
 22.3 方 法 2018 FIA 地域ラリー規定 29条 に準拠して行われるものとし、概要は本規則書 付則9に示される。

23 セレモニアルスタート

- 23.1 日 時 2018年6月9日(土) 8:00～
 23.2 場 所 パルコールつま恋ラリーパーク セレモニアルスタートエリア
 23.3 方 法 来賓によるスタートフラッグの合図によりスタートする。

24 セレモニアルフィニッシュ

- 24.1 日 時 2018年6月10日(日) 15:45(頃)～
 24.2 場 所 パルコールつま恋ラリーパーク セレモニアルフィニッシュエリア
 24.3 方 法 各クラス上位入賞チーム(1位～6位、クラスによっては1位～3位)を対象にフィニッシュポディウムにて暫定表彰セレモニーを行う。入賞対象外のクルーはオフィシャルの誘導指示に従いポディウムを全車スルーで通過すること。

25 タイムコントロール

- 25.1 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
 25.2 LEG1 TC9B、LEG2 TC17Cはタイムペナルティーを課することなく目標時刻より前にチェックインできる。

26 スペシャルステージ

- 26.1 スペシャルステージ区間の計時は、1/10秒まで計測する。
 26.2 スタートは全車1分間隔とする。
 26.3 スタートの方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。ただし、故障の際は、ラリー競技開催規定付則:スペシャルステージラリー開催規定第25条6-1).に従う。
 26.4 LEG1 セクション1 SS2(*Sammy SSS1*)、LEG2 セクション4 SS11(*Sammy SSS2*)、セクション5 SS15(*Sammy SSS3*)は2018 JAFラリー競技開催規定 第1条19)および第25条16.に準拠したスーパースペシャルステージとし、詳細規則は本規則書付則7に示される。

27 整備作業

- 27.1 技術委員長が指定した技術委員が整備作業の監督の任に当たる。
 27.2 整備作業は、サービスパークでのみ行うことができる。ただし、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して、作業を行う場合はこの限りではない。
 (コントロールエリアおよびパルクフェルメは除く)
 27.3 作業を行うときは、必ずシートを敷いて行い、サービスパークの美化につとめること。
 27.4 サービスパーク内においては、いかなる車両も20Km/hを越えて走行してはならない。

28 賞典

全日本ラリー選手権

JN-1クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-2クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-3クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-4クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-5クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-6クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞

JAF盾を除き、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする。
 この場合正式な賞典内容は公式通知にて明示される。

29 リスタート

29.1 本競技会は、2018年全日本ラリー選手権統一規則書の第3章16条に従ったリスタートを行う。

29.2 LEG1離脱クルーのLEG2への出走について

- ①再出走を希望する者は6月9日(土)20:30までにリスタートの意思を示し「リスタート申請書類」を競技長に提出すること。
- ②リスタート申請車両の再車両検査は、LEG1の21:30までとする。但し、21:30を超えて整備を実施するリスタート申請車両は、LEG2 7:00からサービスパーク技術テント前で始まる再車両検査を受け、7:45までに合格した車両をパルクフェルメに進入させなければならない。

30 再車検

クルーまたはチームを代表する者はメカニックと共に再車検に立ち会わなければならない。

場所：パルコールつま恋リゾート 再車検エリア 日時：2018年6月10日 15:49～

31 表彰式

表彰式は行わない。

32 損害の補償

- 32.1 参加者は参加車両及びその付属品が破損した場合、ならびに第三者に損害を与えた場合、その責任を自己が負わなければならない。参加者はJAF、オーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察及び関係省庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。すなわち大会役員はその役務に最善を尽くすことはもちろんであるが、参加者の負傷・死亡・その他車両の損害賠償などに対してJAF、オーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察、関係省庁及び大会役員は一切補償責任を負わない。
- 32.2 参加者が競技中に起こしたオーガナイザー、大会役員車、その機材及び道路関係施設(ガードレールカーブミラー、電柱、標識等)の事故はいかなる場合も参加者が責任を持って賠償するものとする。

33 抗議および控訴

33.1 抗議料金は、52,400円である。抗議及び上告については2018年国内競技規則を参照する事。

33.2 JAFへの控訴料金は、157,300円である。

34 オフィシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

スペシャルステージコマンダー	緑色のタバードに黄色文字
ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	オレンジ色のタバードに白文字
セーフティーマーシャル	赤色タバードに白色文字
SOSラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク
メディカル要員	緑色タバードに白十字
技術役委員	黒色タバードに黄色文字
選手リレーション役員	黄色タバードに黒文字
その他のオフィシャル	クレデンシャル

モンレー2018 大会組織委員会

		MONTRE 2018					
		ITINERARY				2018/5/11 Ver 1.05	
TC	Location	SS	Liaison	Total	Target	First Car	
SS		Dist.	Dist.	Dist.	Time	Due	
LEG1 Section 1 (Saturday 9 June 2018)							
Section 1	Ceremonial Start (Palcall Tsumagoi)						
	TC0	Start Leg1 Palcall Tsumagoi					8:00
		(Distance to next refuel)	(13.615)	(54.120)	(67.735)		
	TC1	Oozasa		6.893	6.893	0:15	8:15
	SS1	Azumaya A1	7.954				8:18
	TC2	Palcall		16.206	24.160	0:40	8:58
	SS2	Sammy SSS 1	0.300				9:01
	TC3	Oosawa river		18.293	18.593	0:35	9:36
	SS3	Gunmazaka A	5.361				9:39
		Refuel 1(Ozasa ENEOS·IDEMITSU)		12.728	(18.089)	(0:39)	(10:18)
		(Distance to next refuel)	(13.187)	(71.747)	(84.934)		
	TC4	Omae		7.951	26.040	0:55	10:34
	SS4	Omae Suzaka Gravel 1	4.160				10:37
	TC4A	Palcall Tsumagoi Service IN		1.026	5.186	0:10	10:47
		SERVICE A (Palcall Tsumagoi)				0:30	
	TC4B	Palcall Tsumagoi Service OUT & Regroup IN		(0.086)	(0.086)		11:17
		Palcall Tsumagoi Regroup				0:15	
	LEG1 (DAY1) Section 1 TOTAL		17.775	63.097	80.872	3:32	
LEG1 Section 2							
Section 2	TC4C	Palcall Tsumagoi Regroup OUT		(0.111)	(0.111)		11:32
	TC5	Oozasa		6.799	6.799	0:15	11:47
	SS5	Azumaya A2	7.954				11:50
	TC6	Toyosaka		27.939	35.893	1:00	12:50
	SS6	S.L Shinsyu 1	1.073				12:53
		Refuel 2(Satou SS SHELL)		28.032	(29.105)	(1:06)	(13:59)
		(Distance to next refuel)	(22.631)	(81.093)	(103.724)		
	TC6A	Yukkuland Regroup IN		4.379	33.484	1:15	14:08
		Yukkuland Regroup				0:15	
LEG1 (DAY1) Section 2 TOTAL		9.027	67.149	76.176	2:51		
LEG1 Section 3							
Section 3	TC6B	Yukkuland Regroup OUT		(0.194)	(0.194)		14:23
	TC7	Ayukawa		3.231	3.231	0:10	14:33
	SS7	Minenohara 1	10.779				14:36
	TC7A	Minenohara Technical Zone & Remote Service IN		3.443	14.222	0:20	14:56
		Remote SERVICE B (Minenohara)				0:20	
	TC7B	Minenohara Remote Service OUT		(0.210)	(0.210)		15:16
	TC8	Toyosaka		30.200	30.200	1:00	16:16
	SS8	S.L Shinsyu 2	1.073				16:19
	TC9	Ayukawa		34.348	35.421	1:00	17:19
	SS9	Minenohara2	10.779				17:22
		Refuel 3(Sugadaira ENEOS)		5.492	(16.271)	(0:32)	(17:54)
		(Distance to next refuel)	(8.128)	(64.263)	(72.391)		
	TC9A	Palcall Tsumagoi Service IN		27.693	43.964	1:20	18:42
		SERVICE C (Palcall Tsumagoi)				0:45	
TC9B	Palcall Tsumagoi Service OUT & Parc Ferme IN		(0.086)	(0.086)		19:27	
LEG1 (DAY1) Section 3 TOTAL		22.631	104.407	127.038	5:04		
LEG1 (DAY1) Total		49.433	234.653	284.086	11:27		
注意: TC9Bは早着ペナルティーを与えない。 NOTE: Early check in is allowed without incurring penalties at TC9B							

		MONTRE 2018 ITINERARY			 	
					2018/5/11	Ver 1.05
TC SS	Location	SS Dist.	Liaison Dist.	Total Dist.	Target Time	First Car Due
LEG2 Section 4 (Sunday 10 June 2018)						
Section 4	TC9C Start Leg2 Parc Ferme OUT & Palcall Tsumagoi Service IN					8:00
	SERVICE D (Palcall Tsumagoi)				0:15	
	TC9D Palcall Tsumagoi Service OUT		(0.187)	(0.187)		8:15
	TC10 Torii-touge		16.362	16.362	0:30	8:45
	SS10 Azumaya B1	7.828				8:48
	TC11 Palcall		7.013	14.841	0:25	9:13
	SS11 Sammy SSS 2	0.300				9:16
	Refuel 4(Ozasa ENEOS·IDEMITSU)		13.195	(13.495)	(0:34)	(9:50)
	(Distance to next refuel)	(17.845)	(70.347)	(88.192)		
	TC12 Syakunage Park		12.541	26.036	1:00	10:16
	SS12 Gunmazaka B1	5.557				10:19
	TC13 Omae		20.231	25.788	0:50	11:09
	SS13 Omae Suzaka Gravel 2	4.160				11:12
	TC13A Palcall Tsumagoi Regroup & Technical Zone IN		1.005	5.165	0:15	11:27
	Palcall Tsumagoi Regroup				0:10	
	LEG2 (DAY2) Section 4 TOTAL	17.845	70.347	88.192	3:37	
LEG2 Section 5						
Section 5	TC13B Palcall Tsumagoi Regroup OUT & Service IN					11:37
	SERVICE E (Palcall Tsumagoi)				0:30	
	TC13C Palcall Tsumagoi Service OUT		(0.207)	(0.207)		12:07
	TC14 Torii-touge		16.362	16.362	0:30	12:37
	SS14 Azumaya B2	7.828				12:40
	TC15 Palcall		7.013	14.841	0:25	13:05
	SS15 Sammy SSS 3	0.300				13:08
	Refuel 5(Ozasa ENEOS·IDEMITSU)		13.195	(13.495)	(0:34)	(13:42)
	(Distance to finish)	(13.385)	(31.593)	(44.978)		
	TC16 Syakunage Park		12.541	26.036	1:00	14:08
	SS16 Gunmazaka B2	5.557				14:11
	TC17 Torii-touge		11.789	17.346	0:30	14:41
	SS17 Azumaya B3	7.828				14:44
	TC17A Palcall Tsumagoi Service IN		7.263	15.091	0:25	15:09
	SERVICE F (Palcall Tsumagoi)				0:10	
	TC17B Palcall Tsumagoi Finish & Assemble Area IN		(0.075)	(0.075)		15:19
	Ceremonial Finish(Hotel Palcall Tsumagoi)					
	TC17C Palcall Tsumagoi Parc Ferme In		(0.271)	(0.271)	0:30	15:49
LEG2 Section 5 TOTAL		21.513	68.163	89.676	4:12	
LEG2 Total		39.358	138.510	177.868	7:49	
Rally Totals		88.791	373.163	461.954	19:16	
注意: TC17Cは早着ペナルティーを与えない。 NOTE: Early check in is allowed without incurring penalties at TC17C						
TOTALS OF THE RALLY						
		SS	Liaison	Total	(gravel)	SS %
LEG1	Sec1	4SS	17.775	63.097	80.872	(16.489) 22%
LEG1	Sec2	2SS	9.027	67.149	76.176	(12.245) 12%
LEG1	Sec3	3SS	22.631	104.407	127.038	(1.554) 18%
LEG2	Sec4	4SS	17.845	70.347	88.192	(16.555) 20%
LEG2	Sec5	4SS	21.513	68.163	89.676	(22.667) 24%
Total		17SS	88.791	373.163	461.954	(69.510) 19%

付則 2
レッキスケジュール

レッキ用ロードブック内にレッキスケジュール及びレッキルートを示す。

付則 3
コンペティターリレーションオフィサー (CRO)



氏名 丸山 尚人
携帯電話 090-7723-6570



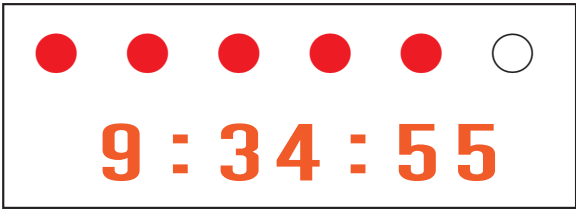
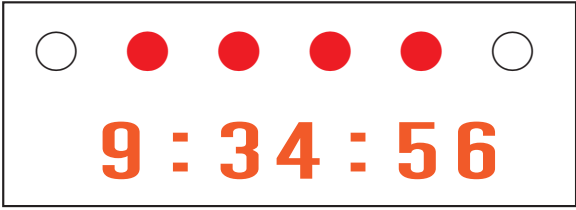
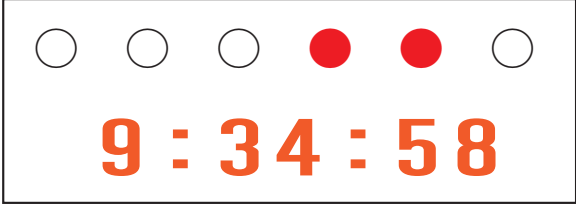
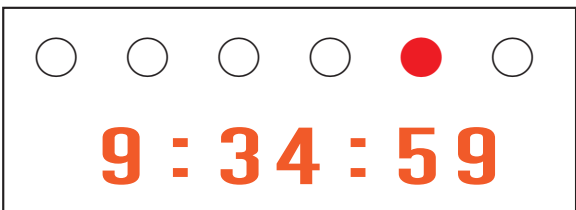
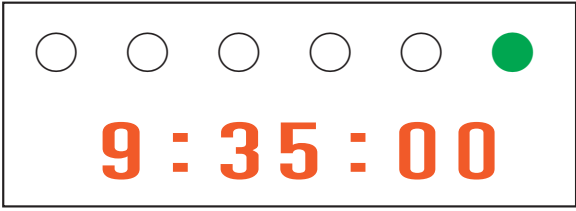
氏名 小寺 俊策
携帯電話 090-6921-9881

CRO 行動スケジュール

6月 7日(木)	レッキ受付1	14:30~20:00
6月 8日(金)	レッキ受付2	5:30~ 7:00
	公式車両検査	9:00~16:00
	参加確認(全日本選手権)	13:00~15:30
	第1回審査委員会	15:45~
	開会式・ドライバースブリーフィング	16:45~17:15
	シェイクダウン	17:30~
6月 9日(土)	LEG1スタートエリア	8:00~
	パルコールつま恋サービスA IN	10:47~
	パルコールつま恋リグループ	11:17~
	湯っ蔵んどリグループ IN	14:08~
	パルコールつま恋サービスC IN	18:42~
	パルクフェルメ	19:27~
6月10日(日)	LEG2スタートエリア	8:00~
	パルコールつま恋リグループ IN	11:27~
	パルコールつま恋サービスF IN	15:09~
	パルコールつま恋アッセンブルエリア	15:19~
	再車検場	15:49~

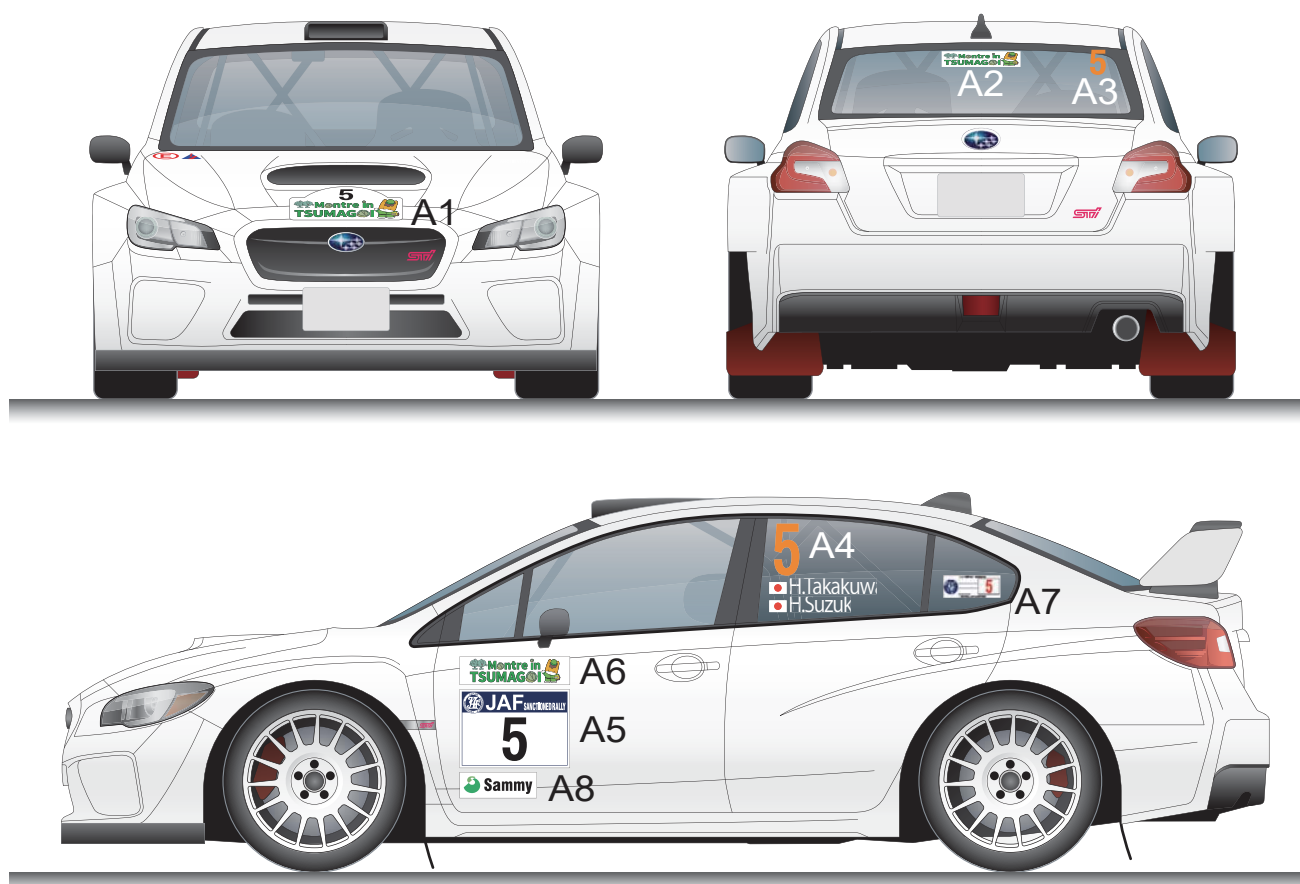
付則5

スタートシグナルシーケンス及び手順

- ①  スタート 5 秒前に 5 個の赤い信号が点灯
- ②  スタート 4 秒前に 4 個の赤い信号が点灯
- ③  スタート 3 秒前に 3 個の赤い信号が点灯
- ④  スタート 2 秒前に 2 個の赤い信号が点灯
- ⑤  スタート 1 秒前に 1 個の赤い信号が点灯
- ⑥  スタート時には全ての赤い信号が消え、
1 個の 緑 の信号が点灯

- フライング検知
スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が 点滅 する。
- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で 30 秒－15 秒－10 秒－5 秒－4 秒－3 秒－2 秒－1 秒の順にカウントダウンをする。
- SS11・12 のスタート信号は上記表示と異なる方式の信号を使用する場合は有る。

付則 6
ゼッケン及び広告



A: 規定貼付物

- A1: フロント・ラリープレート 43cm x 21.5cm
- A2: リヤ・ラリープレート 30cm x 10cm
- A3: リヤ・ナンバー H=15cm
- A4: サイド・ナンバー H=20cm
- A5: ドア・ゼッケン (JAF)
- A6: ドア・プレート 43cm x 10cm
- A7: JAF公認ラリー競技会之証
- A8: スポンサーステッカー (必須)

付則 7
スーパースペシャルステージ

26.4のスペシャルステージの細則を下記に示す

Sammy スーパースペシャルステージ詳細規則

- 26.4.1) SS2,11,15 (Sammy SSS)はスーパースペシャルステージとする。
- 26.4.2) スタート順は他のSS同様TC2、TC11、TC15の通過順とし、スタート間隔は原則 1 分間隔とする。
- 26.4.3) 前車がフィニッシュまたは下記26.4.4) の処置が行われるまで、後続車のスタート指示は与えられない。
- 26.4.4) 安全確保のため、このステージをフィニッシュ出来ないとオフィシャルにより判断された車両は、オフィシャルにより排除され、そのステージのストップコントロール先まで移動される。
- 26.4.5) 26.4.4) の適用を受けた車両が、その後の走行が可能な場合は、そのSSの走行タイムを 3 分とし、その後の競技を続行することが出来る。
- この場合クルーは規定時間内にこのステージを終了したとみなされ、その先のラリー行程は全ての規定、規則、サービスに関わる制限、ペナルティーなどの対象となる。
- 26.4.6) 26.4.4) の適用を受けた車両が、その後の走行が不可能な場合は、オフィシャルにLEG離脱届またはリタイヤ届を提出しなければならない。

付則 8
フレキシ サービス

本競技会はフレキシ サービスを設けない。

付則 9 シェイクダウン

22 シェイクダウンの細則を下記に示す

22.1シェイクダウン開催日時の詳細規則

22.1.1 先頭車両スタート時刻 17:30 その後1分間隔にてシェイクダウンに参加するクルーがゼッケン順にスタートし、各車3回までの走行を認める。

22.1.2 終了予定時刻は19:30を予定しているが、参加台数によっては終了時間を繰り上げる。
車両トラブル等で3回の走行が行えない車両があったとしても時間外の走行は認めない。

22.2シェイクダウン開催場所について詳細規則

22.2.1) シェイクダウンのコースは「Sammy SSS R」で実施する。

22.3シェイクダウン実施方法について詳細規則

22.3.1 全参加者が任意でシェイクダウンに参加することができる。

シェイクダウンに参加を希望するクルーは参加申込時にシェイクダウン参加費用として1台 10,000円を添えて事前に申し込むこと。

22.3.2 シェイクダウンは 2018 FIA 地域ラリー規定 29 条に準拠し下記の通り行われる。

22.3.3 シェイクダウンはスペシャルステージラリー開催規定に従い、スタート、ラジオポイント、フィニッシュが本番同様に設置され、オフィシャルや安全対策スタッフが配置された状態で実施する。

22.3.4 シェイクダウンで計測されたタイムは参考タイムとして公表される。

22.3.5 参加クルー以外の者が、シェイクダウン中の車両に乗車することは禁止する。

22.3.6 参加クルーは本規則書14に記載された安全な衣服および装備を着用し、シートベルトも確実に締めていなければならない。

22.3.7 シェイクダウンを行う前に参加車両は公式車検に合格していなければならない。

22.3.8 シェイクダウン中に車両トラブルが発生した場合は、サービスパークに於いてのみ、車両整備が認められる。その場合必ず技術委員長の許可を得ること。

22.3.9 シェイクダウン中の車両トラブルにより、翌日のセレモニアルスタートに車両整備が間に合わず、出走できない場合でも、クルーはセレモニアルスタートに参加すること。

22.3.10 この規則に従わないクルーは審査委員会に報告される。



LH Autoclub

M O S C O

MOTOR SPORTS  COORDINATE